

他 誌 投 稿

神経芽細胞腫の疫学

武田 武夫¹⁾ 島田 昌子¹⁾ 三宅 浩次²⁾
西 基²⁾ 高杉 信男

札幌市で行っている神経芽細胞腫マス・スクリーニングの結果を中心に、スクリーニング開始前後の治療成績について疫学調査した。

癌の臨床 第33巻・第5号, 501~506, 1987

- 1) 国立札幌病院
- 2) 札幌医科大学公衆衛生学教室

乾燥濾紙血液を用いる妊娠婦人の甲状腺機能に関する基礎的検討

水嶋 好清 福士 勝 荒井 修
佐藤 泰昌 高杉 信男 藤本征一郎¹⁾

妊娠甲状腺機能検査のための乾燥濾紙血液を用いたTSH, FT₄, FT₃, T₄, TBG, MCHA, TGHAの測定法の検討と妊娠週数ごとの正常値の設定を行った。また, TSH, FT₄, MCHA, TGHAの測定によるスクリーニング法が良好であった。

ホルモンと臨床 第35巻・第5号, 589~594, 1987

- 1) 北海道大学医学部産婦人科

特集・神経芽腫のマススクリーニング 神経芽腫のマススクリーニング

—一次スクリーニングの現状と問題点—

高杉 信男 佐藤 泰昌

現在, 神経芽細胞腫スクリーニングの一次検査法として行われている種々の検査法について, これまでの検査結果をもとに, 現状及びその利点と問題点について述べた。

小児科診療 第50巻・第8号, 1520~1525, 1987

「エンザプレート 17 α -OHP」 キットの臨床的検討

—21水酸化酵素欠損症による先天性副腎皮質
過形成診断への応用を中心に—

藤枝 憲二¹⁾ 梶嶋 俊一¹⁾ 萩沢 正博¹⁾ 原田 正平¹⁾
三上 裕平¹⁾ 松浦 信夫¹⁾ 福士 勝 高杉 信男

水酸化酵素欠損症の確定診断法としての血清 17 α -hydroxyprogesterone 測定キットについて検討した結果、その有用性が認められた。

ホルモンと臨床 第35巻, 第10号, 1049~1054, 1987

1) 北海道大学医学部小児科

「エンザプレート 17 α -OHP マス・スクリーニング」 による乾燥濾紙血液 17 α -Hydroxyprogesterone 測定法の基礎的検討

福士 勝 荒井 修 水嶋 好清
高杉 信男 藤枝 憲二¹⁾ 松浦 信夫¹⁾

先天性副腎過形成症マス・スクリーニングのための乾燥濾紙血液 17 α -hydroxyprogesterone測定キットの検討を行った結果、その有用性が認められた。

ホルモンと臨床 第35巻・第10号, 1143~1149, 1987

1) 北海道大学医学部小児科

17 — OHP

福 士 勝

17 α -hydroxyprogesterone の測定法及び正常値について解説した。特に、酵素免疫測定法による測定原理及び操作法とその年齢別正常を報告した。

検査と技術 第15巻・第12号, 1316~1317, 1987

先天性副腎皮質過形成の新生児 マス・スクリーニング

高杉 信男 福士 勝 荒井 修
水嶋 好清 佐藤 泰昌 清水 良夫
富所 謙吉 松浦 信夫¹⁾ 藤枝 憲二¹⁾

札幌市における先天性副腎皮質過形成の新生児マス・スクリーニングについて、そのシステム、検査法及び問題点と本症マス・スクリーニングの重要性を報告した。

日本医事新報 第3327号, 24-28, (1988)

1) 北海道大学医学部小児科

A Simple Method for Quantification of Biotinidase Activity in Dried Spot and Its Application to Screening of Biotinidase Deficiency

AKIHIRO YAMAGUCHI, MASARU FUKUSHI,
OSAMU ARAI, YOSHIKIYO MIZUSHIMA,
YASUMASA SATO, YOSHIO SHIMIZU,
KENKICHI TOMIDOKORO and NOBUO TAKASUGI

乾燥ろ紙血中、ピオチニデース活性を測定するためにマイクロプレートを用いた簡便な比色定量法を開発し、新生児のピオチニデース欠損症スクリーニングに応用した。

Tohoku J. exp. Med., 1987, 152, 339-346

Effects of the Mass Screening of Neuroblastoma in Sapporo City

MOTOI NISHI, MD,¹⁾ HIROTSUGU MIYAKE, MD,¹⁾
TAKEO TAKEDA, MD,²⁾ MASAKO SHIMADA, PHD,²⁾
NOBUO TAKASUGI, MD, YASUMASA SATO,
PHD, AND JUNJI HANAI, PHD

札幌市で行っている神経芽細胞腫マス・スクリーニングの結果をもとに、北海道との結果から、診断時年齢、病気、生存率などの疫学調査を行った。

CANCER, Vol 60, No 3, 433-436 (1987)

- 1) 札幌医科大学公衆衛生学教室
- 2) 国立札幌病院

Simple Liquid-Chromatographic Measurement of Vanillylmandelic Acid and Homovanillic Acid in Urine on Filter Paper for Mass Screening of Neuroblastoma in Infants

Junji Hanai, Tsuneaki Kawai, Yasumasa Sato,
Nobuo Takasugi, Motoi Nishi,¹⁾ and Takeo Takeda²⁾

HPLCを用いた神経芽細胞腫マス・スクリーニングのための簡易な前処理による一次検査法を開発し、スクリーニングへ応用した結果について述べた。

CLIN. CHEM. 33/11, 2043-2046 (1987)

- 1) 札幌医科大学公衆衛生学教室
- 2) 国立札幌病院

TSH-RECEPTOR ANTIBODIES IN MOTHERS WITH GRAVES' DISEASE AND OUTCOME IN THEIR OFFSPRING

NOBUO MATSUURA,¹⁾ JUNJI KONISHI²⁾
KENJI FUJIEDA¹⁾, KANJI KASAGI²⁾
YASUHIRO IIDA,²⁾ MASAHIRO HAGISAWA¹⁾
SEIICHIRO FUJIMOTO,²⁾ MASARU FUKUSHI
NOBUO TAKASUGI

バセドウ病の母親のTSH受容体抗体とその母親が出生した児の甲状腺機能の間には、密接な関係が認められた。

THE LANCET, JANUARY 2/9, 1988

- 1) 北海道大学医学部小児科

2) 京都大学医学部

3) 北海道大学医学部産婦人科

TRANSIENT HYPOTHYROIDISM IN THE NEWBORN INFANT—A NATIONWIDE STUDY

NOBUO MATSUURA,¹⁾ KENJI FUJIEDA¹⁾
HIRONORI NAKAJIMA,²⁾ JUNICHI KONISHI³⁾
MINORU IRIE,⁴⁾ MASARU FUKUSHI
NOBUO TAKASUGI

日本における新生児のクレチン症マス・スクリーニングで発見された一過性甲状腺機能低下症の原因及びその予後について検討した。

ADVANCES IN NEONATAL SCREENING 49-52, 1987

- 1) 北海道大学医学部小児科
- 2) 千葉大学医学部小児科
- 3) 京都大学医学部
- 4) 東邦大学医学部第一内科

ENZYME-LINKED IMMUNOSORBENT ASSAYS FOR 17-HYDROXYPROGESTERONE AND CORTISOL IN DRIED BLOOD SAMPLES ON FILTER PAPER AND ITS APPLICATION TO NEONATAL SCREENING FOR CONGENITAL ADRENAL HYPERPLASIA

MASARU FUKUSHI, OSAMU ARAI,
YOSHIKIYO MIZUSHIMA, NOBUO TAKASUGI,
KENJI FUJIEDA¹⁾ and NOBUO MATSUURA¹⁾

酵素免疫測定法による乾燥濾紙血液中の17 α -hydroxyprogesterone と cortisol の測定法の開発とその先天性副腎過形成症マス・スクリーニングへの応用について報告した。

ADVANCES IN NEONATAL SCREENING 142-144, 1987

- 1) 北海道大学医学部小児科

COLLABORATE STUDY ON REGIONAL NEONATAL SCREENING FOR CONGENITAL ADRENAL HYPERPLASIA IN JAPAN

SEIZO SUWA¹⁾, K. SHIMOZAWA²⁾, T. KITAGAWA³⁾,
F. FUJIEDA⁴⁾, N. MATSUURA⁴⁾, N. TAKASUGI,
M. FUKUSHI, Y. IGARASHI⁵⁾ and T. TAKAHASHI⁶⁾

日本における先天性副腎過形成症マス・スクリーニングについて報告を行った。

ADVANCES IN NEONATAL SCREENING 279-280, 1987

- 1) 神奈川県立こども医療センター
- 2) 東京医科歯科大学小児科
- 3) 日本大学医学部小児科
- 4) 北海道大学医学部小児科
- 5) 浜松医科大学小児科
- 6) 神奈川県予防医学協会

FIVE YEARS EXPERIENCE OF NEWBORN SCREENING PROGRAM FOR CONGENITAL ADRENAL HYPERPLASIA IN SAPPORO

KENJI FUJIEDA¹⁾, NOBUO MATSUURA¹⁾,
NOBUO TAKASUGI, MASARU FUKUSHI,
OSAMU ARAI and YOSHIKIYO MIZUSHIMA

札幌市における過去5年間の先天性副腎過形成症のマス・スクリーニングについて、そのスクリーニング結果、問題点及び発見された患者の報告を行った。

ADVANCES IN NEONATAL SCREENING 281-286, 1987

- 1) 北海道大学医学部小児科

A METHOD FOR QUANTITATIVE
ANALYSIS OF ADRENAL STEROIDS
WITH HIGH-PERFORMANCE LIQUID
CHROMATOGRAPHY FOR DIAGNOSIS
OF CONGENITAL ADRENAL HYPERPLASIA

MASARU FUKUSHI, OSAMU ARAI,
YOSHIKIYO MIZUSHIMA, NOBUO TAKASUGI,
KENJI FUJIEDA¹⁾ AND NOBUO MATSUURA¹⁾

高速液体クロマトグラフィによる副腎性ステロイドの一斉定量分析とその副腎過形成症診断への応用について報告した。

ADVANCES IN NEONATAL SCREENING 303-304, 1987

1) 北海道大学医学部小児科